

エピデュオゲル

【この薬は？】

販売名	エピデュオゲル Epiduo Gel
一般名	アダパレン/過酸化ベンゾイル Adapalene/Benzoyl Peroxide
含有量(1g 中)	アダパレン 1mg/過酸化ベンゾイル 25mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、尋常性ざ瘡治療剤と呼ばれるグループに属する塗り薬です。
- ・この薬は、アダパレンの表皮の角化細胞の分化を抑制し、毛穴の閉塞を防ぐ作用と、過酸化ベンゾイルのざ瘡（にきび）の原因菌の増殖を阻害し、皮膚の角層の剥離を促す作用によって、ざ瘡（にきび）の症状を改善します。
- ・次の病気の人に処方されます。

尋常性ざ瘡

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると本来の効果が得られないことがあります。指示どおりに使用し続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・過去にエピデュオゲルに含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人

【この薬の使い方は？】

・この薬は塗り薬です。

●使用量および回数

通常、1日1回、洗顔後、患部に適量を塗ります。

●どのように使用するか？

- ・夕方から就寝前に使用してください。
- ・治療を開始して3ヵ月以内に症状の改善が認められない場合は、使用を中止します。
- ・症状改善によりこの薬を塗布する必要がなくなった場合は、塗布を中止します。
- ・この薬は顔面のざ瘡（にきび）にのみ使用してください。顔面以外の部位（胸部、背部など）における有効性・安全性は確立していません。
- ・この薬は外用としてのみ使用してください。
- ・切り傷、すり傷、湿疹のある皮膚に使用しないでください。
- ・眼、口唇、小鼻および粘膜を避けながら、患部に塗布してください。眼の周囲に使用する場合は、眼に入らないように注意してください。万一、眼に入った場合はただちに水で洗い流してください。
- ・他の外用剤と併用する場合は、皮膚刺激感がひどくなるおそれがあるため、注意してください。
- ・この薬は漂白作用があるので、髪、衣料などに付着しないように注意してください（付着した場合には、毛髪や着色・染色された衣料を漂白、退色させるおそれがあります）。

●使用し忘れた場合の対応

気がついたら翌日の夕方から就寝前に塗ってください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬はアダパレンと過酸化ベンゾイルの配合剤であり、それぞれの単剤よりも皮膚刺激が発現するおそれがあります。
- ・過敏症や重度の皮膚刺激感があらわれた場合には、使用を中止し、医師または薬剤師に連絡してください。
- ・この薬の使用中に、皮膚剥脱（はくだつ）（表皮がはがれおちる）、紅斑、刺激感、腫脹などがあらわれることがあります。また、紅斑や腫脹が顔面全体や首

にまで及ぶ症例が報告されています。これらの症状の程度によっては中止することがありますので、医師または薬剤師に相談してください。

- ・日光または日焼けランプなど、過度の紫外線にあたることは避けてください。
- ・授乳中の女性はこの薬を使用しないでください。やむを得ず使用する場合には、授乳を避けてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください副作用と、主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

副作用	主な自覚症状
皮膚刺激 ひふしげき	皮膚の痛み・不快感、皮膚の乾燥、表皮がはがれおちる、赤い発疹、そう痒（よう）症

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。このような症状に気づいたら、副作用の表をご覧ください。

部位	自覚症状
皮膚	皮膚の痛み・不快感、皮膚の乾燥、表皮がはがれおちる、赤い発疹、そう痒（よう）症

【この薬の形は？】

	<p>ゲル剤（15g 入りのチューブ）</p> 
剤形	
色・形状	白色～微黄色の不透明なゲル

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	アダパレン、過酸化ベンゾイル
添加物	アクリルアミド・アクリロイルジメチルタウリン酸ナトリウム共重合体/イソヘキサデカン/ポリソルベート 80、ジオクチルソジウムスルホサクシネート、エデト酸ナトリウム水和物、グリセリン、ポリオキシエチレン(20) ポリオキシプロピレン(20) グリコール、プロピレングリコール

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：マルホ株式会社 (<https://www.maruho.co.jp>)

製品情報センター

電話：0120-45-8712

受付時間：9時30分～17時30分

(土、日、休日および当社休業日を除く)